

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

令和6年度 学校紹介号

校長 楠山 小百合



汐見台小学校の特色ある教育活動 ～のばす・つなぐ・ささえあう～



汐見台小学校は、平成23（2011）年に開校した市内で最も新しい小学校です。新設校での「はじまり」「出会い」を大切にしながら開校から13年がたちました。地域や保護者の皆様に温かく支えていただきながら、子どもたちはめぐまれた環境の中で健やかに成長しています。

子どもたちが夢と希望をもって、自らの可能性を拓くことができる力、そして、よりよく生きていくための力を育むため、「ひと・もの・こと」との子どもたちのかかわりを大切にしながら教育活動を進めています。

学校教育目標は、「のばす・つなぐ・ささえあう」。この3つをキーワードにして、子どもたちを中心に据え、地域や保護者の皆様と教職員で力をあわせ「学ぶところが輝く学校」づくりを目指しています。



学校教育目標

『のばす・つなぐ・ささえあう』

- ・未来に向かってそだてよう「のびる ちから」
- ・今を大切にしていこう「つなぐ ちから」
- ・仲間とともに生きよう「ささえる ちから」

自己を知る
世界を知る
他者を知る



豊かな教育環境 ～めぐまれた施設・豊かな自然をいかした教育活動～



校舎は、各教室広々としたオープンスペース型。学級や教科などを超えた多様な活動に対応できる共用空間があります。教室と教室の間の壁は閉めることもでき、学習活動に応じた対応ができるのが本校の教室の特徴です。

屋上には、温水のシャワーがでるプール、そして、毎年おいしいお米の穫れる田んぼがあります。屋上田んぼでは、5年生を中心として田おこし、田植え、稲刈りが行われています。1年生は、代かきを兼ねて田んぼで「どろんこあそび」

も体験します。田んぼの土の感触を味わいながら、お世話係の5年生と一緒に泥遊びを楽しみます。昨年は、全校児童が給食で「汐小米」を食べることができました。今までの5年生に負けまいと、一生懸命米作りに取り組む姿は、運動会の「ソーラン節」とともに伝統になっています。

屋上からは、江の島や烏帽子岩、富士山を見ることができます。目の前の湘南海岸（汐小前）を教材に子どもたちとSDGsをふまえたビーチクリーンや砂防林の松を題材にした学習活動を展開しています。



きめ細やかな指導をめざして ～個に応じた指導・児童支援・特別支援学級～



汐見台小学校は、通常学級全学年2クラスの12学級と特別支援学級6学級、全校児童281名（令和6年4月1日現在）からなる小規模校です。小さな学校ではありますが、大きな家族のようなあたたかさといふれあいの中で、一人ひとりの個性を互いに受けとめ支えあいながら学校生活を過ごしています。

1学級の人数も20人前後、授業も一人ひとりの学びを大切にしながら進めています。子どもたちが自分の考えをもち表現できること、授業の中でよく理解できないことがあれば「わからない」と言えること、一人ひとりの頑張りを認めることを心がけるようにしています。

少人数指導やTT（ティームティーチング：教師2人体制で授業）をとおして、児童生徒一人ひとりへの指導や個別に対応できる機会を増やし、きめ細やかな指導にあたっています。また、特別支援学級と通常学級の交流や共同学習も進めています。

教育相談としては、子どもたち一人ひとりの悩みごとや相談ができる「ぽかぽかルーム」の心の教育相談員。保護者の子育て相談やお子様についての教育相談ができるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー。さまざまなニーズに応じた相談ができる機会を設定・調整しています。教頭または教育相談担当に、どうぞお気軽にお声がけください。



学校運営協議会主催『夏の寺子屋』

なかよしのわ ～縦割り異学年活動・交流学習～



「なかよしのわ」は、1～6年生を12グループに分けて行う縦割りの活動です。交流あそびや作品作りを通して学年を越えたつながりを深める目的で行われています。各グループに分かれて「1年生を迎える会」を行ったり、各学年が考えてゲームをしたり、工作をしたりしています。

6年生を送る最後の「スペシャルなかよしのわ」では、みんなでお祝いのメッセージを伝えたり、遊んだりして楽しい時間を過ごしました。

6年生からのお礼の言葉の場面では、「なかよしのわで、1年生から6年生まで一緒に過ごす時間を通して、つながりを持つことを大切にしてほしい」と話している子もいました。汐見台小学校で開校以来続いている1～6年生を縦割りにした異学年交流のつながりは、子どもたちの心の中に深く刻まれているようです。



卒業していく6年生と最後の「なかよしのわ」

おいしい給食 ～食育・健康教育の推進～



汐見台小学校では、食育にも力を入れています。毎日のおいしい給食はもちろん、茅ヶ崎産の食材を使用したメニューや最新の調理器具を使用して調理した季節のメニューなど、さまざまな工夫をしています。世界の料理など、給食で初めて食べるメニューもしばしば。「なかよしのわ」のグループが決めた場所で、お弁当給食を食べる計画もしました。

そらまめやとうもろこしなどの皮むき体験や給食場の見学ツアー。給食委員会主催の「豆つかみ大会」で箸の持ち方を練習したり、楽しく栄養や食事にかかわることを学ぶ食育をおこなったりしています。保健にかかわる体の健康教育とあわせて給食は大切な時間となっています。

昨年度は、保護者を対象にした給食試食会を2回実施しました。また、次年度入学されるお子様と保護者を対象にした給食試食会も開催。たくさんの皆様に参加していただき、給食を味わっていただくだけでなく、汐見台小学校の施設の見学や授業参観もしていただきました。今年度も開催予定ですので、ぜひご参加していただければ幸いです。

